

東京大学大気海洋研究所  
研究船共同利用 採択研究者各位

(重要) 2020年4-6月の研究船共同利用航海の中止について

この度、海洋研究開発機構から別添「新型コロナウイルス対応としての機構船舶緊急停船措置について」のとおり、2020年4-6月の間白鳳丸、新青丸、よこすか及びかかれいを停船するとの連絡がございました。

つきましては、2020年4-6月の間、研究船共同利用航海は中止とさせていただきます。ご了承のほど何卒宜しくお願い申し上げます。以後の予定につきましては、あらためてお知らせいたします。ご不明な点は、大気海洋研究所国際研究推進チーム (iarp at aori.u-tokyo.ac.jp) までお問い合わせ下さい。

令和2年4月6日  
東京大学大気海洋研究所 所長  
研究船共同利用運営委員会 委員長  
河村 知彦

2 研プ第 2003 号

令和 2 年 4 月 6 日

国立大学法人 東京大学 大気海洋研究所  
所長 河村 知彦 様

国立研究開発法人海洋研究開発機構  
研究プラットフォーム運用開発部門  
部門長 倉本 真一  
【公印省略】

「新型コロナウイルス対応としての機構船舶緊急停船措置について」

#### 記

標記に関して緊急対策本部長（海洋研究開発機構理事長 松永是）のもと検討しました結果、人身の安全を担保する観点から、弊機構船舶全船を令和 2 年 4 月 1 日より当面 3 か月緊急避難的に停船することとなりました。

弊機構では、これまで船上における新型コロナウイルスの感染を防ぐ対策を講じるとともに、対策を強化する方法を幅広く検討してまいりました。しかし、日本においても感染ルート不明の発症者が急増している中、感染の機会を減らす対策には限界があることを踏まえ、乗船研究者及び乗組員の安全担保を最優先するため緊急停船を決定いたしました。

現時点で決定していることは、弊機構船舶全船を令和 2 年 4 月 1 日より当面 3 か月停船すること、及び 7 月以降については 1 か月毎に新型コロナウイルスの感染状況等の情報を集約し見直しを行うことです。

ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上